

(別紙)

SDGs 未来都市東広島推進パートナー宣言書

企業・団体名：株式会社リビングロボット

代表者名：川内 康裕

東広島市における活動等を通じて、次のとおりSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標（ゴール）（番号に○を付けてください。複数選択可）

1		貧困をなくそう	2		飢餓をゼロに
3		すべての人に健康と福祉を	4		質の高い教育をみんなに
5		ジェンダー平等を実現しよう	6		安全な水とトイレを世界中に
7		エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8		働きがいも経済成長も
9		産業と技術革新の基盤を つくろう	10		人や国の不平等をなくそう
11		住み続けられるまちづくりを	12		つくる責任 つかう責任
13		気候変動に具体的な対策を	14		海の豊かさを守ろう
15		陸の豊かさも守ろう	16		平和と公正をすべての人に
17		パートナーシップで目標を 達成しよう			

2 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する内容

- ・介護用品「スメルセンサー」の開発・商品提供により、要介護者が適切な介護を受けられる仕組みづくりを行い、ゴール3「すべての人に健康と福祉を」の達成に貢献する
- ・プログラミング学習システム「あるくメカトロウィーゴ」の開発・商品提供により、(1)学校教育において質の高い教材の提供、(2)一般市民の生涯教育の促進を行い、ゴール4「質の高い教育をみんなに」の達成に貢献する
- ・介護用品・学習システムの提供により、従事者がより効率的・手軽に業務に取り組める環境づくりに寄与。機器の導入による経済効果と、働き手の労働環境を改善し、ゴール8「働きがいも経済成長も」の実現に貢献する
- ・保有する技術を活かした、社会と人の生活に貢献するロボット開発を行い、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」に貢献する
- ・弊社製品の部材は全て環境負荷物質不使用の確認をしており、かつ、製品のアフターサービスにおいては修理部材のリサイクル化に努めておりゴール12「つくる責任 つかう責任」に合致する
- ・カルテックターンドケイ 除菌脱臭機 伊達市モデルの檜パネルは、福島県産の檜を使用しており、地元林業に対して森林の持続可能な経営の実施を促進し、ゴール15「陸の豊かさも守ろう」に貢献している

※ 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、どのような活動を実施するか、また、その活動が1で選択したゴールの達成にどう貢献するかなどについて記載してください。